

あなたに 挑戦!

No.267

広報クイズ

もう、暦のうえでは春ですね。風はまだまだ冷たいですが、ふきのとうや、梅の花などで、春の訪れを実感できそうですね。

◎前回の答え(2月号)と当選者

問1-①おかぼんカード 問2-③ララオカヤ

問3-②市民提案ボックス

正解総数25通(応募総数25通)の中から抽選で、Y・Hさん(長地柴宮1)、N・Kさん(川岸西1)、M・Kさん(長地源2)、A・Kさん(湊5)、H・Eさん(長地柴宮1)に、ロマネット入浴券をお送りします。

問1 4月からスタートする後期高齢者医療制度。対象者は何歳以上の方でしょう?

①70歳 ②75歳 ③80歳

問2 いざという時のためにも、防火ふれあい広場で、消火器・〇体験をしてみたいかがでしょう。

①煙 ②地震 ③炎

問3 市民フォーラムを開催しています。3月6日のテーマは「健康と〇〇」です。

①環境 ②子育て ③福祉

ヒント…記事を読むと…

◆広報クイズ応募方法

はがきに、答えの番号、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、ひと言を書き、広報クイズ係《〒394-8510 岡谷市役所(住所不要)》までお送りください。抽選で5名の方に、ロマネット入浴券をお送りします。3月13日必着。(ひと言は「みんなの声」に掲載させていただく場合があります)

市民しポーター だより

小平陽子さんの
えいぶるレポート

障害があっても生まれ育った処で
共に暮らせる地域社会を

身体障害、知的障害、精神障害の方々と支援者らが共にいきいきと働く喫茶店「えいぶる」。諏訪湖ハイツ内にオープンして一年。足湯やサークル、集会などで訪れた人が立ち寄りにぎわっています。窓からは水鳥が訪れている諏訪湖が一望でき、おいしいコーヒーは講習を受け一杯ずつ丁寧に入れています。軽食メニューやお弁当も扱っています。その様子を、ハンデサポートおかや代表の宮坂昌志さんに伺いました。

だんだんと仕事も覚え、サポートなしでできる仕事も増えました。障害者のみなさんがやれない地道な作業を根気よくする事ができるそうです。さらに次の段階へステップアップし働く喜びを感じ、報酬が得られる様にして行く事が目標だそうです。

冬場はお手頃価格のストロブの薪が好評で、春になれば丁寧に種付けし、現在ビニールハウスで育てている花や野菜の苗も並びます。昨年販売した野菜も味がよいと好評です。

評だったそうです。お弁当も数を予約して頂ければ集会などにもご利用頂けます。みなさんの明るい笑顔や、元気な声に、宮坂さんはじめスタッフの方がたも素晴らしい指導をされていることが伺えました。今、時間に追われ効率や利益優先の社会が色々な問題を生んでいます。世知辛い世の中、それでもここへ来ると、一生懸命サービスする姿に、お客様が少し待ってあげよう…と見守ってくださるとの事。そんな癒しの場でもあるようです。

サポートしたり交流したりすることで、私達にもたらされる喜びがあります。障害者の自立や社会参加の為に私達ができること、まずは「えいぶる」に立ち寄ってみませんか?



ハンデサポートおかや

代表 宮坂 昌志さん



市民レポーター 小平 陽子さん



みんなの 声

みんなの

このコーナーでは、みなさんのご意見（市政、広報、最近のできごとなど）を紹介します。ご意見をどしどしお寄せください。お待ちしております。

宛て先…〒394-8510 岡谷市役所（住所不要）
情報推進課広報広聴

（▼は広報広聴担当より）

2月のがみから

今

年ついに、御神渡りの確認が、1月30日に発表されました。温暖化とさわがれている時だけれど、諏訪地方一帯は寒いんだなあと感じます。昔のように諏訪湖でスケートできるかな。

（川岸西・Nさん）

▼温暖化といわれていますが、これだけ冷え込むのは安心の証なんでしょうか。いつかまた、諏訪湖でスケートできるようになるといいですね。

毎

年、わが家では、節分に大きな声で豆まきをします。最近、あまり豆まきの声を聞かないのですが、みなさんのお宅はどうですか？

（中央町・Sさん）

▼そういえば、最近はお豆まきの声を聞かせませんね。Sさんの家から、元気で大きな「鬼は外」の声が、広まればいいですね。

節

分の日の大雪にはびっぴりしました。雪はサラサラで、軽かったのですが、腰痛や血圧を心配しながらの雪かきでした。

（川岸東・Mさん）

▼今年は、サラサラの雪が多いです。軽いですが、やはり量が多いと大変ですね。早く雪の心配のない、春が来るといいですね。

2

月に入って、けつこう雪が降り積もりました。雪かきに、朝早くから近くの歩道をすっかりきれいにしていた隣の夫婦、ありがとございました。今度は私も除雪がんばってやりたいと思います。

（長地柴宮・Yさん）

▼助け合っの雪かき、大切ですね。雪かきから近所づきあいを深めるのも、いいかもしれませんね。

お

かばんカードで、公共料金の納付ができるようになるのはうれしいですね。今まで買い物したことのない、組合加盟店にも行ってみようかと思っています。

（本町・Hさん）

▼おかばんカードで、買い物をするお店の幅が広がれば、新しい発見があるかもしれませんね。

大食いニュージーランド人

先月の記事にも書きましたが、1月に妹の結婚式のためニュージーランドに帰りました。1月は夏で、結婚式の日、晴れて最高の天気でした。今回の帰国は1年ぶりということで、日本では手に入らない懐かしい食べ物がたくさんありました。美味しいチーズ、肉、パン、お菓子などを毎日山ほど食べました。日本にいたときは乳製品やお肉などをあまり食べないので、毎日のようにお腹を壊しました。ニュージーランドにいた間は、体重を計ってはなかったのですが、自分の写真の顔を見たら毎日少しずつ太った気がします。

8年ぐらい日本で生活しているので、やはり食べるものも変わって、最近では和食が多く、以前ほどの量を食べません。妹の結婚式の翌日にバイキングのレストランで親戚が集まった時、みなさんが食べていたものを見てびっくりしました。どうやったらこんなに食べ

られるのかと思いつつ、あることわざを思い出しました。‘You are what you eat’ 直訳するなら「あなたは、あなたの食べたもの」、つまり、人の精神・身体の状態は、食事で決まるという意味です。残念ながら、親戚のみなさんが食べているものを見て、なぜニュージーランドの肥満問題が深刻になっているか分かりました。

別の話ですが、ニュージーランドでは、日本食、特にお寿司が人気です。日本人から見たらおかしいと思うかも知れませんが、照り焼き、カレー、チリ味のチキン寿司とか、クリームチーズ、赤ピーマン、人参などの具が入っているベジタリアン寿司もニュージーランド人の好みです。向こうの人から見たら日本食が高級でヘルシーなものと思われるそうですが、正直に言うとニュージーランドの寿司はあんまり美味しくないと思いました。やはり、みなさんの好みはそれぞれですね！

Kia ora!!



国際交流員の
セーラ・アキレス です

No.40